

彩龍の川だより

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所
首都圏外郭放水路管理支所
住所：春日部市上金崎720
電話：048-746-7524
2020年4月 [第63号]

2019年度の稼働実績について★★★★★★★★★★★★★★★★

2019年度は、首都圏外郭放水路に7回の洪水流入があり、通算で121回となりました。7回の稼働のうち5回は、調圧水槽まで水位が上昇したため、排水ポンプが稼働し、江戸川に排水を行っています。特に、10月の台風19号においては、1,218万m³（東京ドーム約10個分）の洪水調節量となり、過去3番目の洪水調節量となりました。

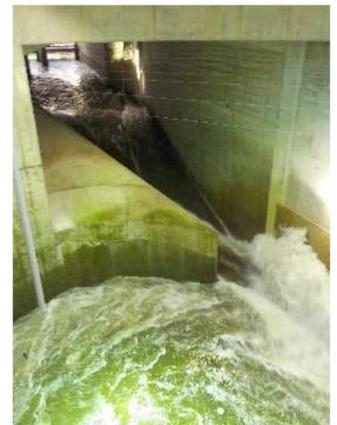


調圧水槽への流入状況 (2019年10月14日)



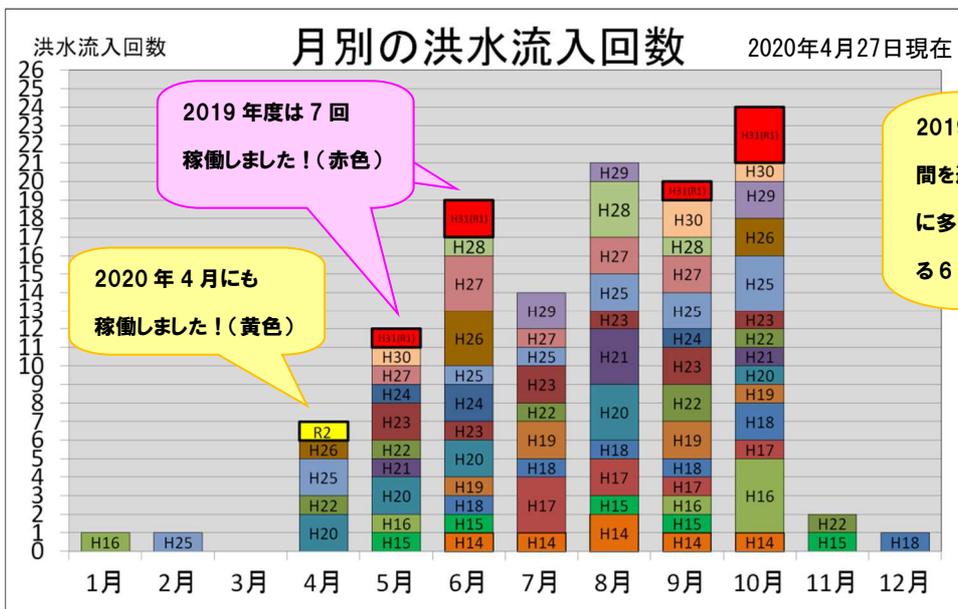
第1立坑から調圧水槽への流入状況

(2019年10月14日)



第5立坑への流入状況

(2019年10月15日)



2019年度は7回稼働しました！（赤色）

2020年4月にも稼働しました！（黄色）

2019年は10月に3回稼働しています。年間を通してみると、梅雨の時期や台風の時期に多く稼働しています。このように雨の多く降る6月から10月を出水期と呼んでいます。



地下神殿の見学会を休止しています★★★★★★★★★★★★★★★★

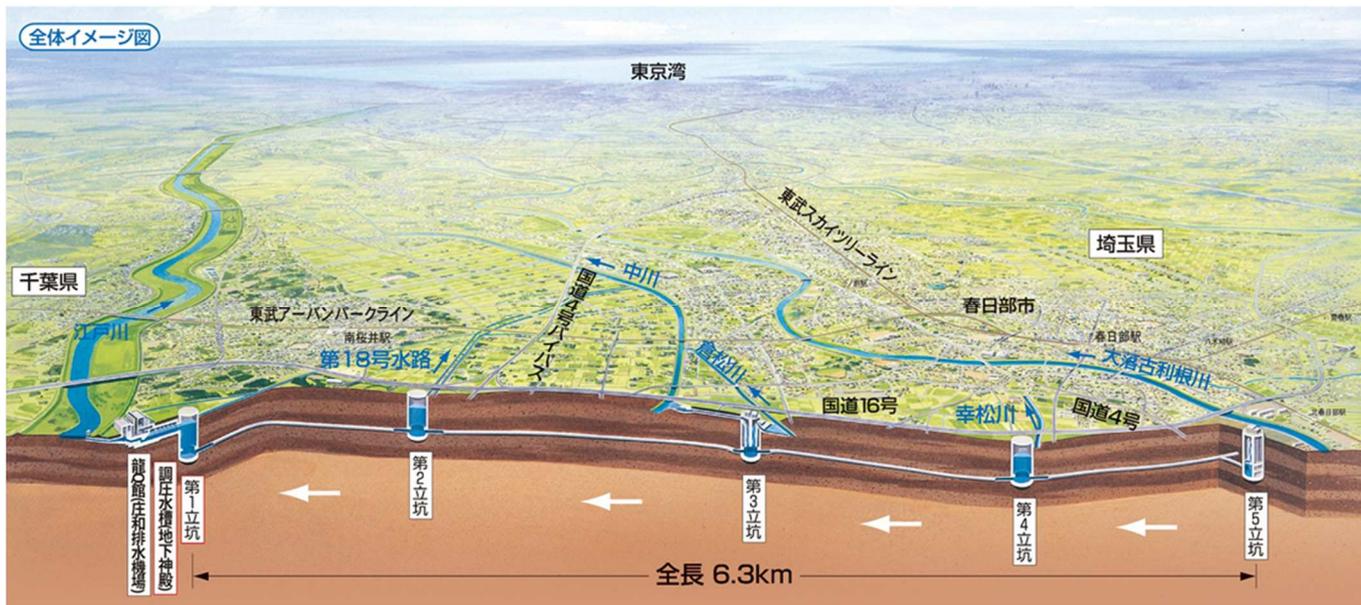


現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地下神殿の見学会を休止しています。見学会の再開については、江戸川河川事務所および首都圏外郭放水路見学会のホームページやツイッターでお知らせします。見学会を楽しみにいただいている皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



首都圏外郭放水路とは？

首都圏外郭放水路は春日部市など埼玉県東部の低平地域を洪水から守るため国道16号の地下約50mに建設した延長約6.3kmの地下放水路です。平成18年に稼働開始(平成14年から一部区間稼働)以降、毎年7回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。



Twitterやっています

国土交通省 江戸川河川事務所
 @mlit_edogawa

国土交通省 江戸川河川事務所のTwitter公式アカウントです。江戸川河川事務所が管理する河川の行政情報及び周辺情報などを掲載しています。もちろん首都圏外郭放水路に関する情報も発信します！

編集後記

2020年4月1日より管理支所長で参りました秋山です。よろしくお願ひ致します。

首都圏外郭放水路は4月の大雨でも稼働しましたが、地形的に水がたまりやすい中川・綾瀬河流域において、皆様と共に取り組んでいる総合治水対策の一つとして、河川に集まった水が溢れないように地下トンネルを通して江戸川に排水しています。

これからも流域の皆様が安全・安心な暮らしができるように努めて参ります。

また、新型コロナウイルス対応により施設の閉館等ご不便をおかけしてはいますがご理解の程よろしくお願ひします。

引き続き、首都圏外郭放水路をよろしくお願ひします。

『彩龍の川だより』 編集長 秋山信之

「出張所だより」は江戸川河川事務所のホームページ(<http://www.ktr.mlitt.go.jp/edogawa>)に掲載しています。